

# 有家中学校・南有馬中学校の生徒が南島原市議会を傍聴



傍聴の様子（傍聴席側）

12月2日（木）に、有家中学校3年生の生徒59名、12月3日（金）に、南有馬中学校3年生の生徒23名の皆さんが、「市議会一般質問」を傍聴しました。

これは、市内中学校を対象に、社会科学習の一環として、市議会を傍聴することにより、市政への関心を高め、政治やまちづくりに主体的に参画しようとする市民としての資質能力を高めることを目的に実施したものです。

緊張した様子で初めて傍聴席に入場した生徒たちは、議場での発言者の声に真剣に耳を傾けていました。

生徒の皆さんの身近な生活の様々な問題について議論する場である南島原市議会が、どんな場所で、どのようなことを話し合われているのか、実際に傍聴したことで、生徒たちは、議会の役割を学ぶと同時に、自分たちの住む地域のまちづくりについて考える貴重な経験になったのではないのでしょうか。

今回の傍聴をきっかけに、南島原市議会や南島原市の市政にたくさん興味を持っていただければと思います。



傍聴の様子（執行部席側）